小6 中学受験 算数 ふつう こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

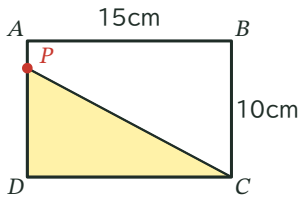
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

□ (1) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Dを出発して、辺DA、ABの上をA、Bの順に毎秒2cmの速さで動きます。三角形PCDの面積がはじめて60cm²になるのは、出発してから何秒後ですか。

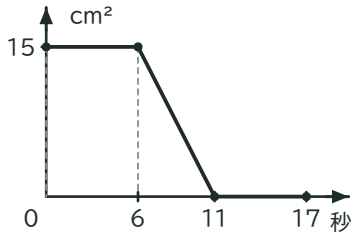


60 × 2 ÷ 15 = 8　8 ÷ 2 = 4　答え 4秒後

2 動く点と面積・グラフ 標準

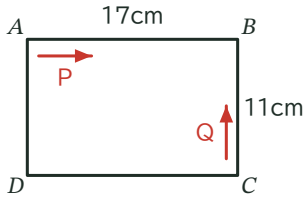
次の問いに答えなさい。

□ (1) 長方形ABCDの辺の上を、点Pが頂点Dを出発して、辺DC、CB、BAの上をC、B、Aの順に一定の速さで動きます。グラフは、点Pが頂点Aに着くまでの、三角形ABPの面積と、出発してからの時間の関係です。ABの長さは6cmです。点Pの速さは毎秒何cmですか。また、BCの長さは何cmですか。



6 ÷ 6 = 1　15 × 2 ÷ 6 = 5　答え 速さ 毎秒1cm、BC 5cm

□ (2) 図の長方形ABCDの周の上を、点PはAから、A、B、C、Dの順に毎秒3cm、点QはCから、C、B、A、Dの順に毎秒4cmの速さで、同時に出発して回り続けます。AB=17cm、BC=11cmです。PとQがはじめて出会うのは、出発してから何秒後ですか。



17 + 11 = 28　3 + 4 = 7　28 ÷ 7 = 4　答え 4秒後

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら